資料１

令和7年度　学び支援課事業計画

基本目標1
地域の生涯学習活動を推進し、次代を担う人材が育つ環境を整えます

基本的施策1　学習機会の充実と発信
2　生涯学習に関わる人材の育成・活用
3　文化施設の有効活用
4　大学と連携した生涯学習の推進
5　地域資源の活用による社会参画推進と子どもの育成

(1)学習機会の充実と発信
◎市民企画講座
地域の人材を発掘するため、市民の提案による企画を取り入れることで多様な学び場を提供し、市民が主体となった市民相互の学びの循環、市民同士の交流を促進し、地域の活性化につながる講座を実施します。

◆令和7年度前期（第12期：令和7年5月～9月開講分）
提案数13講座のうち9講座（うち市指定テーマ4講座）を採用。受講生を募集し規定人数に達した講座を開講します。

※市指定テーマ：ESD、家庭教育、青少年育成、民俗芸能、まちづくり、国際、環境問題、福祉、情報化、経済、人権、防災防犯などの生活課題、地域課題の解決を図るものとみなされる講座

	令和7年度前期　市民企画講座一覧	市指定テーマ	開講可否
1	みんなで健幸に！かんたんアーユルヴェーダ！		○
2	発達障害のお子様向け運動療育講座	家庭教育	○
3	お花でリフレッシュ!初めてのいけばな教室		○
4	練り切り和菓子を作ろう！話題の針切りにも挑戦		○
5	腸から始める健康習慣！ ～不調を解消・カンタン腸活術～		○
6	文学と映画で読むアメリカの歴史	国際	募集中
7	自然と親しむはじめてのネイチャーゲーム入門講座	ESD	募集中
8	大切な人をなくした哀しみに寄り添うーグリーフケア	福祉	募集中
9	貝合わせを日本画材で作ろう		募集中

◆令和7年度後期（第13期：令和7年10月～令和8年3月）
提案数11講座のうち8講座程度を採用し、9月以降に受講者の募集開始予定。

◎子ども企画・運営事業

子どもの主体性や協調性、社会性などの自己形成を助け、自己肯定感を高めるとともに、自身の様々な課題に柔軟かつたくましく対応し、社会人として自立していくことができるようなキャリア教育の推進を図る事業を実施します。

◆こどもだけのまち

・実行委員会：9月～3月（全8回）開催予定
対象は小学5年生～中学3年生の65名程度

・本番：3月14日（土）、15日（日）に市民会館で開催予定

子ども実行委員会でどんな「まち」を作るのか、運営やルールなど子どもを中心に、子どもの意見・アイデアを反映しながら事業を展開する。

◎大学連携講座

市内外の連携協力協定を締結している大学と連携して講座を開催します。各大学の専門性を活かした生涯学習の機会を創出します。

※連携協力協定を締結している大学：中部大学、椙山女学園大学、愛知淑徳大学、愛知東邦大学、愛知学院大学、名古屋学芸大学、名古屋外国語大学、名城大学、名古屋商科大学、愛知県立芸術大学

	大学連携講座一覧	
夏	椙山女学園大学	グリーフケア～喪失と共に生きる
	中部大学	歴史から読み解く中国のいま
秋または冬	中部大学	秋と冬に1講座ずつ開催予定
	椙山女学園大学	秋または冬に1講座開催予定
	愛知淑徳大学	秋または冬に1講座開催予定
	愛知東邦大学	秋または冬に1講座開催予定
	愛知学院大学	冬に1講座開催予定
	名古屋学芸大学	全1回講座を秋に8講座、冬に7講座程度開催予定
	名古屋外国語大学	秋～冬に開催予定　※オリンピックに関する内容を予定
	名城大学	冬に1講座開催予定
	名古屋商科大学	ケースで学ぶ、身近な法律（予定）
	愛知県立芸術大学	秋に開催予定　※吹奏楽に関する内容を予定

◎市民教室

幅広い世代の人を対象に、新たなチャレンジのきっかけづくりと様々な種類の生涯学習の機会創出のため、15種類、18教室を実施します。

にっしん市民教室講座一覧	
はがき絵	お茶の間のピアノ　名曲を聴こう
ナイター英会話（初級）	俳句に親しむ
書道	心と体と脳が元気になる！アロマテラピー
水彩（基本技法を学ぶ）	心に残る名歌を楽しく！
幸せのケーキレッスン	煌めくフレンチ
腸ハピネス！シーズン2～日進腸活プロジェクト～	こどものパンとお菓子教室（1～3期）
楽しい！おしいい！クッキング	こども茶道教室
楽しい子ども絵画工作教室 （午前・午後）	

◎シルバースクール

おおむね60歳以上の方を対象として、学びや、仲間づくりを支援する事業を行います。規則正しい生活のリズムを得ること、参加者同士の「交流の場」の機会の創出、日々をいきいきと過ごせる学びを提供することを目的に開催します。

・会場：竹の山小学校、梨の木小学校、西小学校
・6月、7月、9月～2月に社会、理科などの授業を月1回、全8回開催予定
・10月、11月の授業は給食センターで講話・給食試食、市内文化財ツアーを実施予定
・市民会館で入学式（5月）、合同授業（8月）、修了式（2月）を開催予定

◎陶芸教室

ふれあい工房を活用して、陶芸文化に接する機会を提供するために毎月陶芸教室を開催します。夏休みには親子＆子ども陶芸教室を実施します。

◎生涯学習情報誌「PLAN」の発行

生涯学習に関する情報発信のため、年3回（春夏号・秋号・冬号）生涯学習情報誌「PLAN」を発行し、全戸配布します。

◎小学生向け生涯学習イベントチラシの発行

小学生向けの生涯学習に関する情報提供のため生涯学習イベントチラシを発行し、市内小学校に配布します。

◆イベントガイド夏号

主に夏休み中に開催する講座などを掲載する。学び支援課の講座だけではなく、地域福祉課、地域共生課の事業など多様な講座の情報を掲載予定。

◆イベントガイド冬号（予定）

主に冬休み頃から2月頃にかけて開催する講座などを掲載した生涯学生向けイベントチラシを発行予定。

◎青少年健全育成講座

青少年の健全育成を図り、キャリア教育の推進につながる講座を開催します。

◆キャリア教育講座

・企業や大学等と連携し、小学4年生～6年生対象、秋～冬に開催予定

◎少年少女発明クラブ事業

普段では経験できないものづくり体験に触れ合うことで、科学的・工業的分野に興味を持ち、地域の産業を支えるような人材を育成する事業の実施を支援します。

◆日進市少年少女発明クラブ

・4年生～6年生を対象（4年生は3クラス、5年生2クラス、6年生1クラス）

・各クラス20名で全6回活動

・4年生の1クラスを午後クラスとして開催

・8月22日（金）に中部大学第一高等学校協力のもと「プログラミング教室」を開催予定

◆にっしん少年少女創意くふう展

発明工夫や創造性を啓発するため創意くふう展を実施。

・対象：小学1年生～中学3年生（発明クラブ参加者以外も応募可能）

・9月に市民会館で作品展覧会を開催予定

・優秀作品は11月に開催する「あいち少年少女創意くふう展」に出品予定

◎子ども大学

市内外の連携協力協定を締結している大学等との連携事業です。主に小学生を対象として、各大学のキャンパスを活用し、専門性を活かした生涯学習の機会を創出します。

	子ども大学にっしん　講座一覧	
夏	愛知淑徳大学	3DCGアニメーションを作ろう
	名古屋学芸大学	「飛ぶ」をテーマに探究！
	愛知県立芸術大学	見て、聴いて、さわって ヴァイオリンを通して音楽の魅力を知ろう！
	愛知県立芸術大学	あったらいいな、こんなお土産 ～道の駅にオリジナル商品を提案しよう！～
	愛知工業大学	電子回路工作　ハラハラ迷路ゲームをつくろう！
	名城大学	未来のロボットエンジニアは君だ！ 自分で作ったロボットを動かそう！
秋 または 冬	椙山女学園大学	未定
	愛知学院大学	未定

◎家庭教育講座

親子や世代間の絆を深めることを目的とした親子や多世代交流の講座や、持続可能な社会や様々な課題について親子で考え、学ぶことができる講座を開催します。

◆ふしぎ！ゆれると土が水になる！？液状化を体験しよう！（中部大学連携講座）

液状化がどうして起こるのか学び、液状化を体験できる装置を作製する。

・小学3年生～6年生とその保護者を対象に8月25日（月）に開催予定

（2）生涯学習に関わる人材の育成・活用

◎青少年健全育成講演会

子どもや若者を取り巻く問題は深刻化かつ多様化していることから、子どもや若者が健やかな成長を遂げるための講演会を実施します。

◎「まちかどネットワーク」の整備

学んでみたい人と特技や知識を活かしたい人を結ぶ人材情報制度「まちかどネットワーク」の登録、項目ごとの整理、問い合わせへの紹介等実施します。

◎社会教育活動団体補助事業

社会教育活動団体の活動の活性化を図るため、情報提供や財政的支援を行います。

・地域女性団体連絡協議会、日進市少年少女発明クラブ、日進ボーイスカウト協議会

（3）文化施設の有効活用

◎指定管理者の自主事業

文化施設の指定管理者において、一般利用の少ない時間帯に施設を活用した生涯学習講座を実施します。

◎大学施設等の有効活用

大学の施設を活用し「子ども大学にっしん」や「大学連携講座」を実施します。

（4）地域資源の活用による社会参画推進と子どもの育成

◎地域学校協働活動

市内4中学校区に「地域学校協働本部」を設置し、各本部には地域学校協働活動推進員を設置し、学校の実情に応じて地域全体で学校を支援する仕組みを推進します。

また、令和7年度から学校運営協議会を導入する日進中学校区、日進東中学校区には地域学校協働活動推進員を1名ずつ増員し2名配置することによって、学校と地域の協働が一層進むように活動を進めていきます。

◎家庭教育推進委員会

全小学校区に設置されている家庭教育推進委員会に事業委託をし、ふれあい活動・学習活動・調査活動・広報活動の各事業について、各学区において特色ある事業を実施し、家庭・地域の教育力の向上及び推進、並びに青少年の健全育成を図ります。

基本目標2
文化芸術の輪を広げ、歴史の継承と文化財の保護と活用を図ります

基本的施策1　身近に文化芸術や音楽に触れる場づくり
2　文化芸術を担う人材育成
3　歴史・伝統芸能の保護と継承
4　有形・無形文化財の保護と活用

(1)身近に文化芸術や音楽に触れる場づくり
◎大ホール文化事業
市民会館大ホール等を活用して、コンサートや演劇、古典芸能などの文化芸術に接する機会を提供します。

日程	事業名
2月～3月(予定)	石丸幹二コンサート(仮称)
2月～3月(予定)	吉本新喜劇＆バラエティーショー(仮称)
2月11日(水)	三遊亭小遊三・桂宮治二人会(仮称)
1月12日(月) または1月25日(日)	親子で楽しむ 0 歳からのコンサート vol.3(仮称)

◎日進市民美術展覧会・子どもアート展
市民の美術活動の普及と向上を図るため、作品発表および鑑賞の機会となる日進展と子どもの創造活動を促すための子どもアート展を開催します。
※市民会館大ホール天井改修工事に伴い、ホワイエの利用が出来ないため、今年度は子どもアート展を別日程で実施します。

◆日進美術展覧会
開催期間:9月17日(水)～21日(日)
開催場所:市民会館小ホール、展示ホール

◆子どもアート展
開催期間:12月27日(土)・12月28日(日)
開催場所:市民会館展示ホール

◎まちなかぎゃらりー
市民が活動発表を行う場を提供するとともに、身近に文化芸術へ触れられる機会を創出するため、市内施設での作品展示を行います。

・第1弾　開催期間:7月2日(水)～7月13日(日)
場所:スポーツセンター、総合運動公園管理棟、上納池スポーツ公園体育館
・第2弾　開催期間・場所:未定

◎にっしん文化祭

市の文化芸術振興を図るため、文化協会の加盟団体による作品展示や舞台発表を行います。市民が文化芸術を体験できる機会となるよう、各連盟による体験コーナーも設けます。

開催期間：11月15日（土）・16日（日）

開催場所：市民会館

◎にっしん音結祭

市民が「演奏する」「聴く」「体験する」機会を通して音楽文化に親しむことや、市民同士のつながりを実感し心豊かなまちづくりをすることを目的に、本市に縁のある団体による演奏発表や、来場者が参加できる音楽ワークショップなどを開催します。

開 催 日：12月14日（日）

開催場所：市民会館大ホール、小ホール、他

◎学校音楽アウトリーチ「音のかけはし」

将来の地域社会を築く子どもたちの豊かな心を育むため、感受性の豊かな小学4年生を対象に実施します。

クラス単位等の少人数で音楽室にて実施し、演奏家と近い距離で生演奏を聴くことで自分の心の動きを感じ取り思考することや、同じものを見聞きした他者の感じ方や思いを知ることで他者を受け入れるきっかけをつくること、地域の演奏家と出会うことで地域の人やまちへ興味関心を持つことをねらいとしています。

実施日：9月から翌年1月の間

実施場所：市内小学校（9校）

◎福祉施設への音楽アウトリーチ

子ども発達支援施設において、日常の様々な経験が圧倒的に少ない子どもたちに対し、新しい音や音楽との出会いの場を創出することで、子どもたちが周りの人や物への興味関心を持てるきっかけとします。

実施日：令和8年1月以降

実施場所：子ども発達支援センターすくすく園

（2）文化芸術を担う人材育成

◎夏休み子ども絵画・書道教室

市の文化普及振興を目指す文化協会の協力のもと、美術連盟および書道連盟の会員を講師に迎え、小学生を対象に絵画・書道に親しみ想像力や表現力を育むことを目的に開催します。

◆書道教室　開催日：8月8日（金）

開催場所：市民会館2階会議室

対象：小学3年生～6年生

◆絵画教室　開催日：8月6日（水）

開催場所：市民会館工芸室

対象：小学1年生～6年生

◎にっしんヤングフェスタ

経験と自信につながる舞台発表の場、様々なジャンルの文化芸術に触れる場を子どもたちに提供することと、子どものやってみたい気持ちを応援し、文化活動の裾野を拡げることを目的に開催します

※市民会館大ホール天井改修工事に伴い、小ホールにて「にっしんミニヤングフェスタ」として開催します。

開催日：11月3日（月・祝）

開催場所：市民会館小ホール

◎にっしん管打楽器ジュニアアカデミー

子どもの様々な可能性を拡げる音楽活動の場として実施する連続講座です。初心者向けのビギナークラスでは、演奏の基礎を学んで音楽に親しむきっかけをつくります。経験者向けのバンドクラスでは、他者との合奏経験による人間的成長をねらうとともに、継続的な学習をとおして将来の地域の指導者・支援者となるような知識、技能、心を育むことをねらいます。

・第1期（全8回）：5月～7月

・第2期（全8回）：9月～12月

・第3期（全8回）：1月～3月

実施場所：市民会館2階視聴覚室、リハーサル室等

（3）歴史・伝統芸能の保護と継承

◎民俗芸能連合会の支援

市内の民俗芸能保存団体で組織する民俗芸能連合会による、保存会同士の連携や郷土芸能の保護醸成、民俗芸能発表会や地元の祭事などでの成果発表、研修会といった活動に補助金を交付します。

民俗芸能発表会：連合会に加盟する10保存会の舞台発表会

開催日：10月19日（日）

開催場所：市民会館小ホール

◎盆踊り講習会

市の文化普及振興を目指す文化協会の協力のもと、地域の伝承文化である盆おどりの振興を図りながら地域の文化力を向上させることを目的に開催します。

開催日：6月7日（土）

開催場所：スポーツセンター第2競技場

（4）有形・無形文化財の保護と活用

◎市指定文化財の保護管理

市指定文化財の保護管理を行うため、補助金を交付します。

◎埋蔵文化財保護事業

国民共有の財産である埋蔵文化財を保護するため、埋蔵文化財包蔵地として該当し得る開発事業予定地において工事等を行う場合は、該当地の試掘・範囲確認調査をします。

◎香久山古窯（市指定文化財・史跡）の公開

市指定文化財の香久山古窯の活用を図るため、期間限定で公開します。

また、日進市域のやきものの歴史を学び、文化財や文化財保護について歴史を深める古窯講座を実施します。

公開期間：4月5日（土）・6日（日）・13日（日）・20日（日）・27日（日）
11月～12月の毎週日曜日（午前10時～正午）※12月28日を除く

古窯講座　開催日：11月（予定）

◎文化財巡りクイズスタンプラリー

市内の文化財について学ぶことを目的に、旧市川家住宅、香久山古窯、岩崎城歴史記念館の3か所を巡るクイズスタンプラリーを実施します。

実施期間：香久山古窯の公開期間

◎旧市川家住宅の保存と活用

日進市初の国登録有形文化財である旧市川家住宅の活用を図るため、季節の飾り展示や昔の暮らし体験講座等、古民家の特徴を活かした事業を実施します。

事業名	時期
節句展示「端午の節句」	4月15日（火）～5月11日（日）
昔の暮らし展示「飯田街道」	4月15日（火）～5月11日（日）
年中行事「こいのぼり」	4月27日（日）～5月6日（火）
季節催事 「夏の彩り in 旧市川家住宅」	5月20日（火）～7月6日（日）
昔の暮らし展示「夏の生活」	5月20日（火）～7月6日（日）
年中行事「七夕」	6月29日（日）～7月6日（日）
つるし飾り作り講座	9月～12月　第2木曜（予定）
年中行事「お月見飾り」	10月4日（土）・5日（日）
昔の暮らし体験 「お月見どろぼう」	10月4日（土）
季節催事「市川家の灯り展」	9月13日（土）～10月5日（日）
昔の暮らし展示 「市川家のたてもの展」	10月11日（土）～11月9日（日）
季節催事 「秋の実りとミニ菊花展」	11月3日（月）～11月24日（月）（予定）
昔の暮らし展示 「ハレの日展」	11月15日（土）～12月7日（日）
年中行事「お正月飾り」	12月21日（日）～1月12日（月）
昔の暮らし体験 「みんなのお茶会“おひまち”」	1月17日（土）（予定）
節句展示「おひなさま」	1月31日（土）～3月8日（日）
クドでご飯を炊こう	3月15日（日）（予定）

◎岩崎城歴史記念館の管理と活用

日進の歴史や文化について学ぶ機会を提供し、市民の郷土愛の醸成を図ることを目的に事業を実施します。

事業名	時期
第1回歴史講座 「一から学ぶ日進の歴史～丹羽家ってなに～」	6月22日（日）
第2回歴史講座 「一から学ぶ日進の歴史～岩崎城の戦い～」	7月20日（日）
企画展 「昭和100年～日進と昭和」(仮)	8月9日（土）～9月28日（日）
第3回歴史講座 「みよし市の考古学」(仮)	10月18日（土）予定
第39回日進市菊花大会	11月3日（月）～11月16日（日）（予定）
第4回歴史講座 「尾張旭市の文化財」(仮)	11月8日（土）
特別展 「丹羽氏次･氏重兄弟」(仮)	12月13日（土）～1月25日（日）
第5回歴史講座 「丹羽氏次」(仮)	1月17日（土）（予定）
特別展 「おひなさま」	2月7日（土）～3月15日（日）

基本目標3
健康で豊かに暮らすため、ライフステージに応じたスポーツ活動を推進します

基本的施策1　健康づくりと生涯スポーツの普及・振興
2　スポーツ団体の活動支援
3　スポーツ施設の有効活用
4　地域連携と人材活用

(1)健康づくりと生涯スポーツの普及・振興

◎市民体力テスト

体力・運動能力調査を実施することにより、自身の体力・運動能力を知ることができる体力テストを実施します。

◎学校体育施設スポーツ開放事業

市内小中学校等の体育館やグラウンドを地域に開放し、市内でスポーツ活動を行っているグループのスポーツに取組む機会を増やします。

◎スポーツアウトリーチ事業

◆やってみよう教室

小学生を対象にした出張スポーツ教室を開催します。
令和7年度は竹の山小学校、東小学校、相野山小学校、香久山小学校、梨の木小学校の5校で実施を予定しており、各期30人程度参加者を募集。

◆スポーツが大好きになる教室

市内保育園及び幼稚園を対象に出張スポーツ教室を開催します。4園での開催を予定。
開催場所：中部保育園、新ラ田保育園、北新田保育園、三本木保育園

◎小学生向けのスポーツ体験事業

◆こども広場

毎月第2金曜日に小学校6年生までを対象としたスポーツ体験会を開催。
卓球やドッジボール、トランポリン等、子どもがスポーツに取組むきっかけづくりとして実施。

開　催　日				
4月4日	7月11日	8月8日	9月12日	10月10日
11月7日	12月12日	1月9日	2月13日	3月13日

※5月、6月は会場工事により使用不可のため、開催せず。

◎スポーツ祭

年齢や性別を問わず市民が気軽に参加でき、スポーツの楽しさを知ってもらうきっかけづくりとしてスポーツ祭を開催します。約4，000人の参加を見込んでいます。

開催日：3月22日（日）
会場：スポーツセンター

◎愛知駅伝へ参加

愛知駅伝は県内54市町村が出場します。

開催日：12月6日（土）

会場：愛地球博覧会記念公園（通称：モリコロパーク）

また、選手選考を兼ねた陸上競技記録会を実施します。

事業名	開催日	会場
第1回陸上競技記録会	8月10日（日）	愛知学院大学　陸上競技場
第2回陸上競技記録会	10月11日（土）	愛知学院大学　陸上競技場

◎愛知池駅伝

ランニング愛好者から競技志向選手まで気軽に参加できる駅伝競走大会を開催します。

対象は小学生から一般まで8部門を予定しており、約 600人の参加を見込んでいます。

開催日：2月15日（日）

会場：愛知池

（2）スポーツ団体の活動支援

日進市スポーツ協会及び日進市レクリエーション協会の連携・支援を行います。また、総合型地域スポーツクラブのにっしんスポーツクラブへの運営支援を行います。

（3）スポーツ施設の有効活用

◎指定管理者の自主事業

スポーツ施設（スポーツセンター、総合運動公園、上納池スポーツ公園）の指定管理者において、一般利用の少ない時間帯に施設を活用してスポーツ教室を実施します。

（4）地域連携と人材活用

◎日本トップレベル選手が教えるボート教室

小学生・中学生を対象に、デンソーボート部の協力を得て東郷町と合同でボート教室を実施します。日本トップレベルの選手にふれあえる機会の提供、スポーツに親しむ機会の創出を目的としています。

また、様々な学年や学校の児童生徒と息を合わせてボートを動かすことでスポーツを通じたコミュニケーションを図ります。

◎名城大学野球部による少年少女軟式野球教室

地域のトップアスリートである名城大学野球部と連携して、小学生以下を対象とした軟式野球教室を実施します。地元のトップアスリートからの指導を通じ、未経験者にはスポーツに触れる機会の創出、経験者には競技の技術力の向上を図ります。

基本目標4
心の豊かさを育み、より良い読書活動を推進します

基本的施策1　多様な図書館サービスの充実
2　図書館ネットワークの強化活動支援

1　令和7年度　基本方針及び目標

「誰もが知る自由が保障され、いつでも利用できる図書館」「いつでも生活する上で必要な情報が得られる図書館」として、幼児から高齢者まで、誰もが本を読んで楽しみ、生活の知恵を得て、身体の健康と共に心の豊かさを育み、親しみやすい「生活の中に開かれた図書館」を目指します。

特に、子どもたち自身が読書習慣を身につけ、広い知識と豊かな情操を得て健全に育つよう「第2次日進市子ども読書活動推進計画」を遂行します。

(1)重点施策の主な事業予定

学校と図書館との連携

学校図書館と市立図書館のシステム連携を継続し、学校電子図書館の周知・活用を進めます。デジタルアーカイブに郷土資料等の登録を進め、授業でも活用できるよう学校電子図書館とリンクさせます。学校図書館司書との情報交換や研修を行います。市立図書館と学校図書室を繋ぐネットワークシステムを利用した図書館の書誌データの共有、各学校への配本、レファレンスの充実を図り学習支援、読書支援を継続実施します。調べ学習等の主体的に学ぶ力の向上に繋がるような電子書籍の提供を継続します。また、図書館にある行政資料や郷土資料を電子化しデジタルアーカイブとして継続提供します。

(2)基本施策の取り組みの柱

図書館サービスの充実

多くの市民が本を読んで楽しみ、生活の知恵を得て、身体の健康とともに心の豊かさを育み、だれもが親しみやすい「生活の中に開かれた図書館」を目指すため電子書籍の導入について調査、研究を進めます。

日進市子ども読書活動推進計画に基づき、保育園、学校等と連携し、子どもが読書活動に取り組むことができる機会を提供します。

(3)基本施策の主な事業予定

ア）レファレンス・サービス事業

利用の多い分野を見極めて蔵書を構成し、利用者が本を探しやすくなる工夫をします。

司書が利用者の手助けをするレファレンス・サービスを周知し、司書のスキルアップを図ります。また、図書館員のレファレンス知識の習得と技術の向上及び職員間の情報共有に努めます。

イ）配本・回収事業

福祉会館・保育園等への配本・回収を精査し継続実施します。

図書館への来館が困難な市内に在住する身体障害者手帳（視覚障害1～6級等）の交付を受けている方への郵送又は宅配による貸出サービスの充足に努めます。

ウ） 図書館ネットワーク事業

図書館の蔵書と会議室等の施設を最大限に活かせるよう利用者支援を行います。特に市内小中学校図書館は、オンライン会議システムを利用して定期的な情報交流を継続します。

また、図書館ボランティアを育成し、ボランティア同士の交流会の実施、学校への読み聞かせボランティアの派遣を継続して行います。

2 個別事業計画

（1）資料の収集

項目		計画点数	備　考
図書費		11,800点程度	
	一般図書	5,800点程度	
	児童図書	3,000点程度	絵本、紙芝居含む
	学校図書館	3,000点程度	
雑誌費		2,000点程度	約170タイトル
視聴覚資料費		120点程度	
	CD（音楽）	90点程度	
	DVD（映像）	30点程度	
計		13,920点程度	

（2）啓発事業

図書館を利用するためのきっかけ作りや利用者数向上のため、各種啓発事業を開催する。

ア） 子ども読書の日（こどもの日含む期間）関連事業

期　間　4月24日（木）～5月11日（日）

内　容　A 本の福袋配布（株式会社図書館流通センター自主事業）

B こどもの日読み聞かせスペシャル

C 児童書交換会

イ） 夏休みの事業

日　程　7月下旬から8月上旬

内　容　A 読書感想文書き方講座（NPO法人）

B プラネタリウム上映、及び図書館資料で星座の調べ学習講座

対　象　小学生

ウ） 図書館まつり事業

期　間　11月7日（金）～9日（日）、14日（金）～16日（日）

内　容　A ボランティア団体の活動発表、イベント

B 市民まつりスタンプラリー

エ） 冬のお楽しみ事業

日　程　　1月から2月頃

内　容　　人形劇上演

対　象　　未就学児

オ） 大学連携事業（確定分）

大学名　　名古屋外国語大学出版会

日　程　　5月17日（土）、6月28日（土）、7月19日（土）

内　容　　出版会10周年記念コラボ講座「根無一信氏講演会」

カ） 図書館見学・職場体験

内　容　　市内小中学校から図書館ツアー、図書館の仕事体験の受け入れ

キ） 定例おはなし会

毎週水曜日　　11：00～11：20　赤ちゃん～幼児

毎週土曜日　　14：00～14：30　幼児～小学校低学年

ク） 図書館ボランティア団体主催事業

読み聞かせ、朗読会、劇、音読体験、ストーリーテリング　他

（3） 配本・回収事業

福祉会館、にっしん子育て総合支援センター、日進市障害者福祉センター、市内公立保育園及び一部の私立保育園で図書館資料の受取りができるよう予約本等の配達を行うとともに、図書返却ポストを設置し返却本の回収を行う。

また、プライムツリー赤池内に図書返却ポストを設置し、返却本の回収を行う。

（4） 図書館ボランティアの支援

図書館に個人で所属して図書館運営を支えるボランティア団体「NIS__LIV」の育成と図書館に団体として所属して図書館で活動するボランティア団体の支援を行う。

ア） 活動場所の提供

ボランティア室を各団体が公平に使用できるよう利用調整し、市民向け事業実施の際の会場提供を行う。

イ） 育成支援

NIS__LIVの新規メンバーの募集、講座等の参加促進

ウ） ボランティア交流会

各ボランティア団体の活動状況報告及び情報交換、相互交流を行う。年2回実施。

エ） ボランティア派遣

市内小中学校、保育園、その他連携している団体からの依頼に基づき、図書館所属の読み聞かせボランティア団体の派遣について調整を行う。

（5） 障害者サービス

読書バリアフリー法の精神に基づき誰もが読書に親しむことができる社会を目指し、「デイジー図書」「オーディオブック」「サピエ」「LLブック」等の読書環境を整え、利用方法を周知することで本を読む事に困難を伴う様々な方へのサービスを行う。

図書館資料の郵送貸し出し、宅配サービス、対面朗読室の利用などについて周知し、利用者

の様々な状況に応じた図書館サービスを提供する。

（6） 子どもの読書活動を推進するための事業

ア） 子ども読書の日・こどもの読書週間イベント

4月23日の「子ども読書の日」から5月12日までの「こども読書週間」に合わせて、本のお楽しみ袋、スタッフおすすめ本の展示や読み聞かせ、ポスター等の掲示を行う。

イ） 保育園・幼稚園との連携

市内公立保育園等を配本拠点とすることで読書活動を支援し、市内の保育園及び幼稚園に対し、図書館で行われる啓発事業や各種イベントの周知等の働きかけを行う。

ウ） 学校、保育園への団体貸出

読み聞かせに使う絵本や学校の授業に必要な図書を提供する。

エ） 家庭、地域、学校の連携による読書活動の推進

保健センターで実施しているブックスタートでの図書館利用案内の配布、各所への読み聞かせボランティア派遣や図書の貸出により地域での読書活動を支援する。

オ） ティーンズ向けブックリストの刊行

図書館のティーンズコーナーの新刊情報を中心とした読書案内を作成し、館内の他市内中学校、高校で配布する。年4回発行。

カ） 子ども選書体験

中学生の職場体験等で、図書館の選書基準について講義を行い、図書館のティーンズコーナーに収蔵したい図書を、用意した図書の中から実際に選んでもらう。

3 図書館運営のための業務

（1）図書館運営業務委託（窓口業務）

委託業者　株式会社図書館流通センター
契約期間　令和4年8月1日～令和9年7月31日
プロポーザル方式により5年間の長期継続契約による委託業者を選定。

（2）図書館システム等保守点検業務委託

委託業者　京セラコミュニケーションシステム株式会社
契約期間　令和6年12月1日～令和10年11月30日
図書館システムを常に正常な状態に保つため定期保守及びトラブル対応を委託するもの。
地方自治法施行令第167条の2第1項第2号により随意契約

（3）図書館建物等総合管理業務委託

委託業者（令和6年度） 昭和建物管理株式会社
契約期間　毎年4月1日～翌年3月31日
図書館の多くの設備機器を長期的に維持していくため、適切な保守点検等の管理を専門業者に委託するもの。毎年度入札を行う。

（4）図書館清掃業務委託

委託業者（令和6年度） 株式会社静掃舎名古屋支店

契約期間　毎年4月1日～翌年3月31日
図書館内外の清掃・美化保全作業及び建物並びに付帯施設の維持保全を目的とする作業を専門業者に委託するもの。毎年度入札を行う。

(5)図書館夜間開館日施設管理業務委託
委託業者(令和6年度)　公益社団法人　日進市シルバー人材センター
契約期間　毎年4月1日～翌年3月31日
図書館の夜間開館時間において、玄関ホールや会議室の鍵管理等、施設管理業務を委託するもの。
シルバー人材センターを随意契約(高年齢者等の雇用の安定等に関する法律の政策目的を実現するための契約)により選定。

4 運営体制

主な変更点
(1)機構改革･･･学び支援課図書館に改編
(2)休 館 日･･･祝日を除く月曜日を完全休館に変更
(3)夜間管理･･･夜間開館時間の施設管理を委託に変更

5 図書館協議会について

委員の任期　2年間(令和7年4月～令和9年3月)
全2回を予定　第1回　令和7年6月頃
　　第2回　令和8年2月頃

基本目標１　地域の生涯学習活動を推進し、次代を担う人材が育つ環境を整えます

基本的施策１　学習機会の充実と発信

指標名		市長部局分担当課	実績				目標
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R8年度
市民企画講座	提案数		28件	35件	26件	27件	40件
	開講数		13回	25回	9回	17回	20回
	受講者数		166人	256人	92人	228人	180人
子ども企画事業参加者数	参加者数		568人	616人	952人	790人	800人
大学連携講座	講座数		23回	22回	23回	29回	12回
	受講者数		232人	237人	287人	429人	250人
市民教室	開催講座数		13講座	14講座	16講座	16講座	14講座
	受講者数		705人	431人	527人	539人	700人
シルバースクール	開催日数		7日	16日	24日	24日	45日
	受講者数		42人	52人	63人	53人	110人
陶芸教室（毎月実施）	参加者数		458人	463人	610人	808人	550人
日進アグリスクール中級（家庭菜園）・上級修了生の借地により活用された農地面積	農地面積	農政課	84,775㎡	103,919㎡	95,873㎡	111,886㎡	55,000㎡
オンライン講座	開催数		16回	4回	1回	0回	10回
	受講者数		141人	28人	5人	0人	100人
オンライン講座（初心者向け）	開催数		3回	0回	0回	0回	3回
	受講者数		33人	0人	0人	0人	50人
生涯学習情報誌「PLAN」	発行回数		3回	3回	3回	3回	3回
イベントガイド	発行回数		4回	3回	2回	2回	3回
青少年育成事業	開催数		2回	4回	1回	1回	2回
少年少女発明クラブ事業	開講数		35回	35回	36回	36回	35回
	受講者数		100人	100人	120人	116人	100人
子ども大学	開講数		4回	6回	8回	5回	12回
	参加者数（延べ）		72人	73人	158人	79人	250人
家庭教育講座	開催数		2回	3回	3回	3回	3回
日進アグリスクール	受講者数	農政課	498人	291人	260人	241人	250人
ESD普及啓発事業	参加人数	環境課	1,752人	1，534人	1,510人	1,680人	1,500人
親子ふれあい遊び	参加者数	福祉会館	2,213人	3，468人	5,638人	4,904人	11,500人

基本的施策２　生涯学習に関わる人材の育成・活用

指標名		市長部局分担当課	実績				目標
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R8年度
青少年健全育成講演会	開催数		1回	1回	1回	0回	2回
まちかどネットワーク	登録者数		140人	153人	164人	167人	170人
	照会件数		2件	2件	1件	2件	10件
社会教育活動団体補助事業	補助対象団体数		5団体	5団体	5団体	5団体	5団体
食生活改善推進員養成講座	修了者数	健康課	220人	228人	228人	234人	265人
介護支援ボランティア	登録人数	地域福祉課	145人	147人	152人	159人	180人

基本的施策３　文化施設の有効活用

指標名		市長部局分担当課	実績				目標
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R8年度
指定管理者の自主事業	実施数		207件	209件	214件	208件	200件
	参加者数		2,359人	3,131人	3760人	3,814人	4,000人
大学等における生涯学習事業（子ども大学を除く）	事業数		2件	2件	3件	5件	5件
公民館･集会所の利用状況	利用率	地域共生課	66.80%	83.30%	85.30%	89.30%	77.30%

基本的施策４　大学と連携した生涯学習の推進

指標名		市長部局分担当課	実績				目標
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R8年度
官学連携･協働事業	実施件数	地域共生課	108件	142件	129件	225件	134件
大学生との交流事業	事業数	福祉会館	1事業	7事業	4事業	5事業	12事業
食育に関心のある市民の割合	割合	農政課		64.30%		64.40%	70.00%

基本的施策５　地域資源の活用による社会参画推進と子どもの育成

指標名		市長部局分担当課	実績				目標
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R8年度
地域学校協働本部	設置数		4本部	4本部	4本部	4本部	4本部
家庭教育推進委員会	事業数		101事業	92事業	64事業	60事業	65事業
	参加者数		4, 443人	6, 777人	11,361人	10,980人	12,300人
市民農園	利用率	農政課	87.44%	90.18%	93.25%	98.00%	100.00%
日進市内での農業体験	体験率	農政課		21.40%			25.00%
収穫体験	実施回数	農政課	4回	5回	5回	6回	2回以上

基本目標２　文化芸術の輪を広げ、歴史の継承と文化財の保護と活用を図ります

基本的施策１　身近に文化芸術や音楽に触れる場づくり

指標名		市長部局分担当課	実績				目標
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R8年度
日進展･子どもアート展	出品数（日進展）		152点	164点	153点	152点	170点
	出品数（子どもアート展）		329点	386点	381点	318点	350点
	来場者数		800人（美術展）	2，100人	2，000人	2,100人	1,300人
まちなかぎゃらりー	出品点数		70点	109点	72点	85点	50点
	開催回数		2回	3回	2回	2回	2回
にっしん文化祭	入場者数		2,000人	4,000人	4，328人	4,000人	5,000人
民俗芸能発表会	来場者数		中止	100人	300人	300人	450人
にっしん音結祭	来場者数		820名	837名	970名	1,130名	700名
学校音楽アウトリーチ「音のかけはし」	実施回数		4回	9回	9回	9回	9回
どこでも音楽アウトリーチ	実施回数		2回	2回	4回	2回	2回

基本的施策２　文化芸術を担う人材育成

指標名		市長部局分担当課	実績				目標
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R8年度
文化協会	会員数		968人	950人	939人	991人	1,000人
にっしんヤングフェスタ	出演団体数		11団体	16団体	11団体	14団体	14団体
	来場者数		694人	1,362人	2,000人	2,200人	4,000人

基本的施策３　歴史・伝統芸能の保護と継承

指標名		市長部局分担当課	実績				目標
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R8年度
旧市川家住宅	来場者数		3,650人	4,261人	5，807人	5,321人	3,000人
旧市川家住宅での講座･イベント開催数	開催数		17回	19回	17回	19回	20回
岩崎城歴史記念館等の管理と活用	来場者数		30,244人	32,177人	41，724人	32,948人	38,000人
伝統料理等継承事業関連講座	開催数	農政課	中止	4回	4回	7回	4回
歴史講座と企画展	開催数		10回	13回	8回	8回	7回
民俗芸能連合会	登録人数		324人	309人	293人	304人	350人

基本的施策４　有形・無形文化財の保護と活用

指標名		市長部局分担当課	実績				目標
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R8年度
文化財保護事業補助金	対象事業数		2事業	3事業	1事業	1事業	2事業
香久山古窯公開	見学者数		151人	181人	154人	95人	100人

基本目標３　健康で豊かに暮らすため、ライフステージに応じたスポーツ活動を推進します

基本的施策１　健康づくりと生涯スポーツの普及・振興

指標名		市長部局分担当課	実績				目標
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R8年度
市民体力テスト	参加者数		18人	18人	127人	113人	100人
学校体育施設スポーツ開放事業	利用件数		4，412件	5,247件	4,872件	5,503件	5,000件
にっしん体操	スポット数	健康課	29団体	29団体	32団体	32団体	27団体
運動普及推進員養成講座	修了者数	健康課	90人	90人	94人	94人	110人
体操教室	参加人数（延べ）	地域福祉課	663人	1，420人	1，480人	1,530人	2,400人
おたっしゃハウス（6館分）	参加者数（延べ）	福祉会館	4,579人	8,260人	11，537人	10,988人	11,000人
アクティブシニア倶楽部	実施館数	福祉会館	1館	1館	1館	1館	2館
個別運動プログラム	実施人数および回数	保険年金課	19人（59回）	25人（114回）	5人（20回）	10人（44回）	30人（95回）
スポーツアウトリーチ事業	事業数		2事業	2事業	3事業	3事業	4事業
小学生スポーツ体験教室	実施回数		8回	12回	12回	12回	12回
日本トップレベル選手が教えるボート教室	参加者数		中止	14人	6人	6人	10名
アプリ等を活用したオンラインでのスポーツ事業	事業数		中止	未実施	未実施	未実施	2事業

基本的施策２　スポーツ団体の活動支援

指標名		市長部局分担当課	実績				目標
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R8年度
スポーツ協会	会員数		2,394人	2,413人	2，521人	2,586人	2,700人
レクリエーション協会	会員数		410人	452人	453人	395人	544人
総合型地域スポーツクラブ	講座数		39講座	39講座	40講座	41講座	37講座
にっしんスポーツクラブ	会員数		805人	845人	941人	945人	900人

基本的施策３　スポーツ施設の有効活用

指標名		市長部局分担当課	実績				目標
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R8年度
指定管理者の自主事業	実施数		396件	375件	404件	474件	520件
	参加者数		10，914人	13,827人	15,755人	17,207人	12,000人
学校体育施設スポーツ開放（全13校）	利用率		50.09%	59.26%	56.38%	60.12%	55.00%
民間施設等におけるスポーツ事業	事業数		1事業	1事業	1事業	2事業	2事業

基本的施策４　地域連携と人材活用

指標名		市長部局分担当課	実績				目標
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R8年度
トップアスリート事業	実施回数		1回	2回	2回	2回	2回
愛知池駅伝	実施回数		1回	1回	1回	1回	1回

基本目標４　心の豊かさを育み、より良い読書活動を推進します

基本的施策１　多様な図書館サービスの充実

指標名		市長部局分担当課	実績				目標
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R8年度
配本施設数	施設数		17施設	19施設	19施設	19施設	20施設
「図書館の施設及び機能を活用した総合的な啓発事業」の開催	開催回数		3回	2回	6回	11回	5回

基本的施策２　図書館ネットワークの強化

指標名		市長部局分担当課	実績				目標
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R8年度
他部署等との連携事業数	事業数		4事業	4事業	3事業	3事業	5事業
ブックスタート事業絵本配布数	配布数	健康課	865冊	855冊	813冊	809冊	1,000冊
学校配本の数	配本数		1,665冊	1,647冊	1, 824冊	1,980冊	3,700冊
ボランティアが主体となって開催した啓発事業の数	事業数		2事業	2事業	4事業	4事業	3事業

令和７年度　日進市教育委員会　基本方針と目標

〔学び支援課〕

◆基本方針

生涯にわたり必要な学習を通じて新たな知識や技能、技術を身に付け、自らの人生を選択し、切り拓いていく原動力を育成できる環境を整えるため、生涯学習４Ｗプランに基づき、個人・家庭・学校・社会における学習、キャリア教育、文化・スポーツ・レクリエーションなどあらゆる場面において、子どもから大人まで生涯にわたり人生を豊かにするための学習活動を推進する。また、家庭や地域と連携・協働して学びの充実を図るため、地域全体で子どもを育てるだけでなく、地域全体の教育力を高められるよう体制を整える。

◆重点施策の主な事業と実施予定

重点施策２　人生１００年時代を見据えた地域の財産を生かした学習の推進

事業名	事業内容	令和７年度主な実施予定
少年少女発明クラブ支援	児童・生徒の科学技術及び創作活動に対する興味・関心を追求する場を提供するため、少年少女発明クラブの活動を支援します。	子どもたちの科学技術に対する興味・関心を深めるものづくり理科教室の開催を支援するとともに、創意工夫活動の場として創意くふう展を開催します。
子どものまちの開催	未来をつくる子ども条例の趣旨に則り、子どもたちが企画段階から主体的に取り組み運営する事業を実施します。	子どもたちの主体性や協調性、社会性などの自己形成を高めるために、子ども達が企画段階から主体的に取り組み運営する事業を実施します。
大学等との連携による講座の開催	連携協力協定を提携している大学等と連携し、人材・資源を活かした専門性の高い講座を開催します。	連携協力協定を提携している大学に加え、官民連携協定を締結している企業の協力を得て、専門性の高い講座を開催します。
企画講座の開催	地域人材の発掘と「学ぶ」だけでなく「教える」生きがいを感じることができる場を提供し、市民相互の学びの循環と市民同士の交流の促進により地域の活性化を図ります。	地域人材の発掘と、学んだことを「教える」ことができる場を提供することにより、市民相互の学びや市民同士の交流の促進を図ります。
ESD講座との連携	市内で開催する様々な講座情報を提供する情報誌を合同で作成するなど、他部署との連携及び市民団体との協働により、多様な分野の学習の場の提供と機会の充実を図ります。	いつでも学びたいときに講座等の情報を得ることができるように、他部署を含めた多様な分野の講座等の学習情報を提供することにより、学習機会の充実を図ります。

重点施策３　文化・スポーツを生かしたまちづくり

事業名	事業内容	令和７年度主な実施予定
文化芸術のアウトリーチ	市民会館を拠点として文化祭・美術展・民族芸能発表会・音楽祭等を開催するとともに、地域で気軽に文化芸術に触れ合う機会をつくります。	市内の公共施設で気軽に美術に親しめるよう、まちなかぎゃらりーを開催します。また、子どもの頃から音楽に親しめるよう学校音楽アウトリーチを実施します。
文化芸術推進の仕組みづくり	文化芸術が関わる領域は広く、多様な分野に及ぶため、目的を共有して連携できる仕組みをつくります。	文化協会をはじめとする団体活動を引き続き支援するとともに、市・指定管理者・団体が連携を図っていきます。
地域のアスリートによるスポーツ推進	地域のアスリートを応援するとともに、地域のアスリートによるイベント等を開催します。	地域のアスリートによるスポーツイベントを開催して、地域アスリートを応援するとともに、スポーツ推進を行います。
スポーツ推進の仕組みづくり	多様化するスポーツニーズに対応するため、スポーツ団体等が目的を共有して連携できる仕組みをつくります。	スポーツ団体等が目的を共有して連携できる仕組みを構築し、地域のスポーツニーズに対応できるようにします。

〔学び支援課〕

◆基本施策の主な事業と実施予定

学校教育　個に寄り添う教育活動の充実

事業名	事業内容	令和７年度主な実施予定
社会教育推進事業	市民があらゆる機会にあらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に活かすことのできる社会を実現するため、学習の機会及び情報の提供により社会教育の振興に努めます。	市民があらゆる機会にあらゆる場所で学習することができるよう、いつでも情報を得られるように他部署も含めた多様な分野の学習情報を提供するとともに、学習の成果を適切に活かすことのできる機会を提供します。
生涯スポーツ普及事業	本市のスポーツ振興の一翼を担っている市内スポーツ団体との連携体制を強化し、団体の支援・育成や指導者の育成を通じて市のスポーツ振興を推進します。	スポーツ協会・レクリエーション協会・にっしんスポーツクラブの活動支援を行い、市のスポーツ振興を推進します。

生涯学習　生涯を通じてだれもが自由に学べる環境整備

事業名	事業内容	令和７年度主な実施予定
社会教育推進事業	市民があらゆる機会にあらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に活かすことのできる社会を実現するため、学習の機会及び情報の提供により社会教育の振興に努めます。	市民があらゆる機会にあらゆる場所で学習することができるよう、いつでも情報を得られるように他部署も含めた多様な分野の学習情報を提供するとともに、学習の成果を適切に活かすことのできる機会を提供します。
生涯学習講座開催事業	大学、地域、団体等と連携するとともに、専門的知識を有する人材の協力を得て、誰もがいつでもどこでもなんでも学習することができるよう、自発的な学習を支援する講座を開催します。	にっしん市民企画講座、日進市民教室、シルバースクール、連携協力協定を提携している大学の協力による講座などを開催し、市民のニーズに応じた幅広い分野の学習や活動の機会を提供します。
子ども学習活動支援事業	大学、地域、団体等との連携や企業、教員OBといった専門的知識を有する人材の協力を得て、次世代を担う子どもの知的好奇心を探求する学習活動を支援します。	連携協力協定を提携している大学の協力により、専門的な知的好奇心を探求する子ども大学や、企業、や地域、団体等の人材の協力を得て、自己形成を高める考え方や能力を育てる講座などを行います。また、文化芸術、スポーツなどを含め子どもの体験活動の充実につながる講座等の事業を実施します。
文化施設管理運営及び維持管理事業	市民会館、生涯学習プラザ、ふれあい工房等の生涯学習の拠点となる文化施設について、利用状況とニーズを踏まえ、老朽化対策を含め適切な施設の維持管理と環境の整備を進めます。	指定管理者制度により適切な施設の維持管理と環境整備を行い、市民が生涯学習や文化芸術に親しめるよう講座や事業の企画運営を行います。また、令和６年度より引き続き、市民会館大ホールの天井改修工事・空調改修工事を行います。

基本施策４　歴史・文化に親しめる環境整備

事業名	事業内容	令和７年度主な実施予定
文化推進事業	多種多様な文化芸術体験を発信する場及び文化芸術に触れる場を提供し、文化活動団体の支援を行うことで、市の有する文化芸術の維持、継承、発展を目指します。	文化祭・美術展・民俗芸能発表会・音結祭・ヤングフェスタなどを開催し、文化協会、民俗芸能連合会、その他文化芸術活動団体の活動を支援します。
文化財保護事業	市民が地域固有の歴史や郷土に対する誇りや愛着を持てるよう、市内各地域の文化財及び歴史的建造物である旧市川家住宅を周知及び活用し歴史に触れる機会を提供します。	旧市川家住宅は、指定管理者制度により適切な施設の維持管理と修繕を行うとともに、様々な事業を通じ周知活用することで郷土への愛着を育みます。また、市内各地域の文化財の適切な保存を図ります。
岩崎城歴史記念館維持管理事業	歴史に触れる機会を提供する施設として、常設展に加え企画展や歴史講座の開催など市民ニーズを踏まえた運営を行い、老朽化対策を含め適切な施設の維持管理と快適な環境の整備を進めます。	指定管理者制度により適切な施設の維持管理と環境整備を行い、市民が歴史や文化財に親しめるよう企画展や歴史講座などを開催します。また、岩崎城の歴史や城内の遺構について市内外に周知を図る事業を実施します。

〔学び支援課〕

基本施策５　ライフステージに応じたスポーツ活動の推進			
	事業名	事業内容	令和７年度主な実施予定
	スポーツ大会開催事業	スポーツ大会や講座等を実施し、子どもから高齢者まで誰もが気軽にスポーツに親しめるような環境づくりを進めます。	イベントや体験会などを開催して、誰もが気軽にスポーツに親しめる環境を提供します。
	生涯学習スポーツ普及事業	子どもたちが多種多様なスポーツに興味が持てるようトップレベルの選手から直接指導を受けることのできる機会の創出や多様化するスポーツニーズに対応できる環境づくりを進めます。	大学や企業と連携して小学生向けのスポーツアウトリーチ事業やスポーツ体験会を実施します。 また、トップアスリートによるスポーツ教室等を行うなど、様々なアプローチによるスポーツ推進を進めていきます。
	生涯スポーツ普及事業	本市のスポーツ振興の一翼を担っている市内スポーツ団体との連携体制を強化し、団体の支援・育成や指導者の育成を通じて市のスポーツ振興を推進します。	スポーツ協会・レクリエーション協会・にっしんスポーツクラブの活動支援を行い、市のスポーツ振興を推進します。
	スポーツ施設管理運営事業	指定管理者制度により、効率的な施設管理・運営を行い市民サービスの向上に努めます。また、総合運動公園など各スポーツ施設の従来の特徴を活かしつつ、より幅広い世代に親しまれるような魅力的な施設となるよう整備を図ります。	指定管理者制度により、適切な施設の維持管理を行います。 また、市内スポーツ団体・指定管理者等で組織されたスポーツ推進協議会により、市民がスポーツに親しむ講座や事業の企画運営を行います。
	スポーツ施設維持管理事業	老朽化がみられる施設について、順次適切に改修工事や備品購入を行います。	スポーツセンターエントランス天井改修工事、総合運動公園のキュービクル改修工事、テニスコート改修工事、スポーツセンターのキュービクル改修工事、本館エレベータ改修工事の設計など、順次適切に改修工事や備品購入を行います
	学校体育施設スポーツ開放事業	学校施設を活用して、地域に根差したスポーツ振興を図ります。	学校を核としたスポーツ振興の一環となるよう、登録団体に、適切な施設利用と市のスポーツ振興への協力を促します。

令和７年度　日進市教育委員会　基本方針と目標

〔図書館〕

◆基本方針

「誰もが知る自由が保障され、いつでも利用できる図書館」「いつでも生活する上で必要な情報が得られる図書館」として、幼児から高齢者まで、誰もが本を読んで楽しみ、生活の知恵を得て、身体の健康と共に心の豊かさを育み、親しみやすい「生活の中に開かれた図書館」を目指す。

特に、子どもたち自身が読書習慣を身につけ、広い知識と豊かな情操を得て健全に育つよう「第２次日進市子ども読書活動推進計画」を遂行する。

◆重点施策の主な事業と実施予定

重点施策１　自ら学び、課題解決する力の育成と小中学校の教育環境整備

事業名	事業内容	令和７年度主な実施予定
学校と図書館との連携	市内全ての小中学校図書室及び市立図書館をひとつに繋ぐネットワークを整備するため、双方が連携できる図書館システムの構築を目指します。また、各学校間及び市立図書館との間の配本・レファレンス・相互貸借等のサービスをこのネットワーク全体で利用できるよう整備します。	学校図書館と市立図書館のシステム連携を継続し、学校電子図書館の周知・活用を進めます。デジタルアーカイブに郷土資料等の登録を進め、授業でも活用できるよう学校電子図書館とリンクさせます。学校図書館司書との情報交換や研修を行います。市立図書館と学校図書室を繋ぐネットワークシステムを利用した図書館の書誌データの共有、各学校への配本、レファレンスの充実を図り学習支援、読書支援を継続実施します。調べ学習等の主体的に学ぶ力の向上に繋がるような電子書籍の提供を継続します。また、図書館にある行政資料や郷土資料を電子化しデジタルアーカイブとして継続提供します。

◆基本施策の主な事業と実施予定

生涯を通じてだれもが自由に学べる環境整備

事業名	事業内容	令和７年度主な実施予定
レファレンス・サービス事業	利用者が学習・研究・調査を目的として必要な情報・資料などを求めた際に、図書館員が情報そのものあるいはそのために必要とされる資料を検索・提供・回答することによってこれを助けます。	利用の多い分野を見極めて蔵書構成し、利用者が本を探しやすくなる工夫をします。司書が利用者の手助けをするレファレンスサービスを周知し、司書のスキルアップを図ります。 また、図書館員のレファレンス知識の習得と技術の向上及び職員間の情報共有に努めます。
配本事業	福祉会館・保育園、または民間を含む各施設への配本・回収を行います。	福祉会館・保育園等への配本・回収を精査し継続実施します。 図書館への来館が困難な市内に在住する身体障害者手帳（視覚障害1～6級等）の交付を受けている方への郵送又は宅配による貸出サービスの充足に努めます。
図書ネットワーク事業	市の各部署が実施する事業で図書館の積極的な利用を促すとともに、広域ネットワークの推進のため、近隣図書館、小中学校、高校、大学、企業等との連携を行います。 また、図書館ボランティアの参加促進を行い、継続性のあるボランティア活動の推進を行います。	図書館の蔵書と会議室等の施設を最大限に活かせるよう、利用者支援を行います。特に市内小中学校図書館は、オンライン会議システムを利用して定期的な情報交流を継続します。 また、図書館ボランティアを育成し、ボランティア同士の交流会の実施、学校への読み聞かせボランティアの派遣を継続して行います。